

## 海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2019/03/01～2019/03/31)

### 1. 勉学の状況

ほとんどの授業が3月末から4月の中旬にかけて終わっていきます。秋 Semester に比べ、良くも悪くも英語で授業を受けることに慣れてきています。今回の Semester は履修登録せずに、いくつかの授業を興味本位で受けていますが、意外と専門の授業より面白いものがいくつかあり、秋 Semester から専門外の授業をみていなかったことを少し後悔しています。

#### ◎ Public and voluntary sector in sport

この授業の内容については前回に触れましたが、インタビューとプレゼンが終了し、授業自体も終わりました。かなり実用的な内容で、インタビューも含めて良い経験になりました。修士学生向けの少人数のクラスで、語学力もかなり高い学生が多く、毎回緊張していましたが、無事終わり少し自信にもなりました。

#### ◎ Physical education practicum/ skating

アイススケートの実技の授業です。基本的な動作の習得から、アイスホッケーや様々なアクティビティーを行いました。これまで氷上スポーツは自分にとって“みる”スポーツでしたが、今回スキルを習得したことで“する”スポーツとしても幅が広がりました。

#### ◎ Basic Academic Writing for international student

この授業は自分のライティング力を上げるために履修していました。しかし、講師からのフィードバックがほぼなく、学生同士で添削するといったかたちがほとんどで、期待していたほどのものは得られませんでした。最終課題のエッセイを2つ提出し、授業は終了しました。

#### ◎ Sports, Globalization and Multiculturalism

これは新しく始まった授業で、おそらく留学生生活最後の授業になります。スポーツ産業におけるグローバル化と多文化主義についての内容を扱います。2回ほど講義がありましたが、トピックが広すぎて一般的なことしか学べない印象です。ディスカッションが多いので、その機会を大切にしていきたいと思います。最後はグループプレゼンがあります、自分のグループには専門外の学生や修士の学生もいるので、違った視点が入って面白くなり

そうです。

◎ Adapted physical activity

この授業は障がいスポーツ（パラスポーツ）に関する授業で、講義と実技を交互に行っています。今回は車椅子バスケットと車椅子ラグビーに挑戦しました。競技用の車椅子はかなり高価で、なかなか体験することができないものなので、貴重な経験となりました。他にもシッティングバレーボールやゴールボールなど、パラリンピックを代表するような競技をいくつか行いました。実際に専門家による講習などもあり、多くの学びがありました。

## 2. 生活の状況

最近はずっと暖かい日が続き、晴れている日が多くなってきました、ようやく春が来たようです。日照時間も長くなってきて、夜8時近くまで日が出ています。外を散歩するだけで、自然を感じることができ、リラックスできます。

### ボランティア活動

先月から地元のサッカークラブでボランティア活動を始めました。大学では基本的に同じような年代の人としか関わりがなかったのですが、このクラブで地元の子どもや、その親世代、そして他にもボランティアやコーチ、クラブオーナーなど多くの世代の人々と関われることが新鮮で、新たな刺激になっています。

残り期間もわずかとなってきました。季節の変わり目でもあるので、体調を崩さないように頑張っていきたいと思います。



散歩した時の写真